



# KENYUKAI



経友会会長  
S49卒  
海老沼 利 光

最近、昔のことを思い出し懐かしむことが多くなった。  
原価工学・品質管理・システム工学・  
工程管理・工場計画・作業研究・人間工  
学の科目でご指導いただいた先生方のお  
顔を思い出す。

大過なく会社を卒業することができた  
のは先生方のご指導の賜物と感謝してい  
ます。「先生方への恩返しのひとつ」と思  
い、学生支援に取り組んでいるこの頃です。

経工会のメンバーと経営工学を振り返  
りながら、将来の就職を考えようと「ワ  
イガヤ会」が4年前から始まり、この会  
を学生達が「エビ会」と名付けた。座学  
だけでは学べない実務を知るために工場  
見学会も取り入れた。「工場見物」↓「工  
場見学」から「工場を見極める力」を習  
得する大事さを訴えてきた。

今年も、経友会役員の協力を得て、取  
り組んでおり、金子正樹副会長（S55年卒）  
の支援でキャンパナルバ(株)にて「現場・  
現物・事実確認」の見学会を行った。

また、矢崎克美特別顧問（S54年卒）  
の支援があり現地との往復にバスを利用  
し、車内では、学生との対話が有意義だ  
った。

経工会会長との連携は、有馬秀太元会  
長（2019年卒）↓新井義太元会長（4  
年生）↓高野祐希前会長（3年生）↓鈴  
木翔太会長（2年生）に引き継がれている。

主な経友会活動は次の通りです。  
① 学生支援活動を積極的に推進している。  
就活においても、多数企業より採用通  
知をいただいた。

② 定例開催役員会では、事業計画、学生  
支援策、予算案などを審議している。

③ 活動を広報する経友会ニュースを定期  
発行している。企画・編集は、鈴木典  
幸副会長（S52年卒）が中心になり進め、  
経友会会員への郵送配布と地方支部総  
会へ配布している。

④ 新しい社会を創造する先進的技術者を  
育成する学科を目指した知能情報学科  
が4月にスタートし、新1年生が入学  
した。

2年生が経営システム工学科最後の卒  
業生になる。「経」が消えた今日、経友会  
の名称を考えたい。  
卒業生皆様のご意見をお願いします。



経友会定例役員会



2019年3月 研究室卒業生と共に

退任にあたって  
「経」の字を引き出しに入れたデジタル技術者

経営システム工学科 特任教授 松崎 吉 衛

この3月に本学を退職致します。6年間の在職中、経友会の皆  
様には学生教育で一方ならぬご支援を賜り深く感謝する次第です。  
丁度最後の年は経営システム工学科が知能情報工学科に名称  
変更した初年度でしたので、これについて学生に説明する機会が  
ありました。学生には、元「経営システム工学科」、現「知能情  
報工学科」という二つの顔を合わせ持つのを強みにしなさいと言  
いました。今、社会が求めているのは、デジタル技術を使った新  
ビジネスを考え、システム構築までやって稼げる人です。すなわ  
ち知能情報工学と経営システム工学の両方の素養を持つ人が高  
収入を得られる人で、本学科の学生はとて良いポジションにい  
ると説明しました。

知能情報工学科が経営システム工学科だったヒストリーはと  
ても重要で、これを常に意識するためには、経友会、経工会の「経」  
の字が必要だと思えます。知能情報工学科の学生の引き出しに  
「経」の字を入れてやりたいと思います。

稼げる力を高めるためにはリアルな社会を観察する力や問題  
解決力が重要で、工場見学会や海老沼会長による「エビ会」での  
実学勉強は学生にとって社会で活躍するための貴重な場になっ  
ています。学生が社会で活躍できるよう、経友会による更なるご  
支援をお願いして、感謝のご挨拶と致します。

各企業の同窓生の協力により、本年度もエビ会・経工会・経友会による「工場見物」に終らない「工場を見極める力を身につける」ことを目指して工場見学を実施しました。



2019年12月11日 14時30分～17時  
 キヤノンアネルバ株式会社（神奈川県川崎市麻生区）  
 会社代表挨拶 / 総務人事部 中村秀一課長  
 会社概要説明 / 事業推進部 技術管理課 金子正樹  
 工場見学案内 / 事業推進部 技術管理課 金子正樹  
 (敬称略)

参加者（24名）  
 知能情報工学科 1年6名  
 経営システム工学科 2年9名・3年4名・4年1名  
 経友会役員4名

半導体・電子部品のナノメートルレベルの微細加工技術を担う装置開発を行っている現場を見学していただきました。将来デスクワーク主体の企業に務める方々には貴重な体験だったと思っております。巨大なクリーンルーム組立工場や作業者の様子等は大変興味深かったのではないのでしょうか。 S55卒 金子正樹



## キヤノンアネルバ株式会社

## 工場を見極める

## 日産工機株式会社



2020年1月15日 14時30分～17時10分  
 日産工機株式会社（神奈川県高座郡寒川町）  
 会社説明 / 総務人事部 杉本雅臣部長  
 概要説明 / 総務人事グループ 江本知文  
 工場見学 & 説明 / 生産本部 生産統括部 平野芳之主管  
 (敬称略)

参加者（29名）  
 知能情報工学科 1年5名  
 経営システム工学科 2年12名・3年8名  
 経友会役員4名

現在稼働中の生産ラインを見て頂きながら、IEの観点で生産統括部の若手社員より現在取組んでいる活動の詳細な説明を致しました。見学中も参加学生から熱心な質問を多くいただき、大変有意義な見学会になったと思っております。

S54機械卒 福田光秋



## 現役学生からOBへ



経工会活動を振り返る

元 経工会会長

4年 新井 義大

私は、経工会で三年間活動してきました。

当時、私が経工会に参加した時は1年生の数が15名と多く、先輩方もビジネスコンテストや、小学生を対象にした科学体験教室、海老沼さんとの就活活動会の「エビ会」など、とても精力的に活動を行っていました。そして私が2年生になり7月ごろに、当時会長だった有馬さんから会長職を任せられました。そこでしっかりと引き継いでいき、先輩方がやってきたような素晴らしい活動を行いたいと考えていました。

しかし、多くの問題を抱えていました。15名ほど居た2年生が4人に減ってしまい、新入生の加入も少なく研究会としてはいいスタートが切れませんでした。

会長就任1年目は他のメンバーにも迷惑をかけることも多く失敗の連続だったと思います。それを反省し、就任2年目は活動の質を上げ、どうすれば新入生が興味を持ち、残ったメンバーが活動しやすいのかを考えながら活動を行っていききました。その結果、24名の新入生が活動に参加し、前年よりも活気ある会となりました。

科学体験教室については、参加団体を増やし、広報に力を入れた事で動員数が前年の4倍となる千二百人を記録しました。

また海老会も続け、経工会に関わらず興味を持った学科の人に声をかけ、少数ながらも内容の濃い活動ができました。至らない点はありませんでしたが、会長をやらせていただき、多くの素晴らしい体験をすることができました。

本当にありがとうございました。

## エビ会に参加して

4年 内藤 天貴

私がエビ会に参加したきっかけは、恥ずかしながら再履修の授業でした。授業前に海老沼先生と他愛もない話をしていたら、私が3年生という事もあって就職の話になりました。しっかりと準備すれば必ず受かるということや、3年生向けに就職対策を行うエビ会があるということを知り、エビ会に参加してみることになりました。

エビ会では企業の調査方法、エントリーシートの書き方、就職について等、多くのことを教わりました。特にエントリーシートは、夏休みから何度も添削していただいたおかげで他の人より一歩リードして就活に望めたと思います。他にも、工場に行き、生産現場を見る活動も行いました。メーカーに勤めたいと思っていたので、実際に現場で行われている生産方式やCO2を用いた改善等、貴重なことを勉強でき、とてもになりました。

エビ会で周りの人より早く就職を考え始め、行動していたおかげで第1志望の企業に受かることが出来ました。実は、この第1志望の企業は、エビ会の工場見学に行った企業です。工場見学に行った時から、興味を持ちだし、この企業に就職したいと考えだすきっかけにもなりました。こんなことを言うのは良くないかもしれませんが、



あの時単位を落としたおかげで海老沼先生と出会うことが出来ました。エビ会に参加し、多くのことを学ぶことが出来て本当に良かったです。この『出会いと縁』に感謝したいと思います。



TAPに参加して

経工会会長 2年 鈴木 翔太

経工会会長の鈴木翔太です。私は東京都市大学オーストラリアプログラム(TAP)に参加しました。私は世界で一番美しい都市、西オーストラリアの州都パースに約3か月半留学しました。

パースは、街の中心にスワン川が流れており、その周辺には高層ビル群や、住宅街、大きな公園などが立ち並んでいます。昼間には多くの人が、芝生に座り込み、食事や友人との会話、昼寝などを楽しんでいます。近くには綺麗なビーチが沢山あり、一方で少し郊外に行けば、オーストラリアならではの雄大な大自然を感じることもできます。この都市は多彩な魅力が詰まっております。さらに海外出身者の割合が人口の30%以上の国際都市である、それがパースです。

私が勉強したエディスコワン大学では、7週間英語の授業が週5日でありました。後半は、週3日で教養を学びました。授業はもちろんオールイングリッシュで展開され、教授は皆優しく、エッセイやプレゼンテーションなどの課題に追われながらも、非常に有意義で、日本では経験できないような経験をすることができました。

私は留学を通してコミュニケーション能力や、自発的な行動力を高めることができました。さらにたくさんの方のインタナショナルな友達を作れたことは、私にとって一番の宝だと思っています。最後に、今回の留学に関係してくださった、学長や両親をはじめとするすべての人に感謝し、これからの進路決定や人生に活かしていきたいと思っています。

マレリ株式会社  
H31卒 有馬 秀太

平成31年度から経友会の役員になりました、有馬 秀太です。

昨年4月から就職致しまして、生産企画部でIEとして働いております。

新入社員ということで勉強、勉強の毎日ですが、経営システム工学で学んだ知識と新しい知識をミックスさせて日々業務に取り組んでいます。

経友会でも、新人という括りに入りますが学生に近い年齢だからこそできる提案、自分よりも若い世代との交流などを積極的に図っていきたくと考えております。

社会人としても経友会役員としても全力で目の前のことに取り組んで行きたい所存です。  
どうぞよろしくお願い致します。

日産自動車株式会社  
H31卒 上村 俊晴

平成31年度より、卒業と同時に経友会役員に就任しました上村俊晴と申します。

日産自動車株式会社にてIEの業務を担当しております。会社の研修を通して生産システムや作業改善、生産設備、自動車に関する様々なことを学び業務に取り組む日々ですが、大学で学んだ経営工学は「そのまま」役に立っていると感じます。

学生時代から企業の競争力を支える管理技術や改善活動について学べたことを嬉しく思っております。現在そう思えるのは海老沼会長をはじめとする経友会の皆様、先生方がご支援してくださったからです。

このような縦のつながりが東京都市大学（武蔵工業大学）の一つの強みだと考えており、今後は現役の学生をサポートする側として精進してまいります。

富士電機株式会社  
H31卒 大場 章行

平成三十一年卒の大場と申します。この度、経友会役員に就任しました。現在は、就職し、生産技術の仕事をしていきます。

学生時代は、経工会に所属し「エビ会」「工場見学」などの活動に参加していました。この活動を通して海老沼会長はじめ経友会の方々とお会い、生産技術という仕事にも出会うことができました。

特に「工場見学」では、IE目線で工場を見ることを学び、大学OBの方から社会人の体験談を聴くことができました。この貴重な経験は、将来自分が何をしたいのか十分に考えるきっかけになり、現在の仕事にも活かされていると感じています。

これからは、経友会役員として大学の先生方、経友会の方々に恩返しができるように頑張りたいと思います。

## 全国で活躍する経友会員

佐賀支部長 S54卒 横山 敬司



前田 (前支部長)・横山 (支部長)・森 (事務局長)

学生番号756291の横山です。現在、私は校友会佐賀支部長と九州沖縄地区のブロック長を拝命しております。佐賀支部は経営の鐘川先輩(当時福岡支部長)に勧められ、初代支部長に建築の前田米蔵氏に就任していただき平成十二年に発足して現在にいたっています。

私は二代目支部長として平成二十一年から十年ほどになります。その間校友会の先輩諸氏の方々と面談を得て、先輩のご支援を受け、後輩のパワーを感じながら大変楽しく有意義な日々を送っています。

特にブロック長になってからは九州沖縄の各支部総会に参加し、皆さんと親交を深めるとともに校友会の発展に向けた取組などについて意見交換をしています。このような機会を与えていただいた鐘川先輩にこの紙面をお借りして感謝申し上げます。

さて、今年ですが、卒業してから四十年になります。ホームカミングデーの対象ということで案内があり、また、大学創立九十周年記念式典の案内もあつていましたが、台風十九号による水害でどちらも中止になりました。

大学がこういった形でニュースになるとは思ってもいませんでした。施設が被災したことはとても残念ですが学生に被害がなかったことは不幸中の幸いと思っています。校友会からも義援金のお願いがあつていきますので微力ながら協力し一日でも早い復興をお祈りする次第です。百周年に向けて母校が益々発展することを願っています。